三管区水路通報第３３号

平成１２年８月２３日　　第三管区海上保安本部

＝＝

第７３８項	本州東岸	大津岬付近至東南東方	・・・・・海底線埋設作業
第７３９項	本州東岸	野島埼南東方	・・・・・・・・・射撃訓練
第７４０項	本州南岸	三崎港付近	・・・・・・・・・・観測機器設置
第７４１項	本州南岸	相模湾、大磯港東方	・・・・・・防災訓練
第７４２項	本州南岸	駿河湾	・・・・・・・・・・・・海洋調査
第７４３項	本州南岸	清水港、第３区	・・・・・・・・航泊制限
第７４４項	東京湾	浦賀水道	・・・・・・・・・・・潜水作業
第７４５項	東京湾	千葉港、千葉区第４区	・・・・・シーバース灯消灯
第７４６項	東京湾	千葉港千葉区至富津岬南東方	・・漁具設置
第７４７項	東京湾	横須賀港、第１区	・・・・・・・ボーリング調査等
第７４８項	東京湾	横須賀港、第２区	・・・・・・・水路測量
第７４９項	東京湾	横須賀港、第２区	・・・・・・・ボーリング調査等
第７５０項	東京湾	横須賀港、第２区	・・・・・・・観測機器設置等
第７５１項	東京湾	横須賀港、第３区	・・・・・・・潜水訓練
第７５２項	東京湾	横須賀港、第７区	・・・・・・・潜水作業
第７５３項	東京湾	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	環境調査
第７５４項	東京湾	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	環境調査
第７５５項	東京湾	東京湾中部	・・・・・・・・・・潜水作業
第７５６項	東京湾	東京湾中部	・・・・・・・・・・環境調査
第７５７項	京浜港	川崎区第１区	・・・・・・・・・海底ガス管調査
第７５８項	南方諸島	大島東方	・・・・・・・・・・射撃訓練

＝＝

「三管区水路通報の印刷物での提供廃止」のお知らせ

平成12年10月から1年間試行として「三管区水路通報」の印刷物での提供を廃止することになりました。試行が始まりますと利用者の皆様には、従来の印刷物受領方式と異なって以下のいずれかによる手法で自らが入手され、ご利用頂くことになります。

1インターネットの利用

2FAX情報ボックス等の利用者受信料負担方式）の利用

3公益法人からの印刷物郵送配信サービス（実費負担方式）の利用

申込先（財）日本水路協会海洋情報室 電話 03-5565-1287　FAX03-3543-2349

試行に関するご意見ご質問等については、第三管区海上保安本部水路部及び海上保安庁水路部水路通報課が承ります。

－－

※三管区水路通報及び水路図誌に関する問い合わせ先

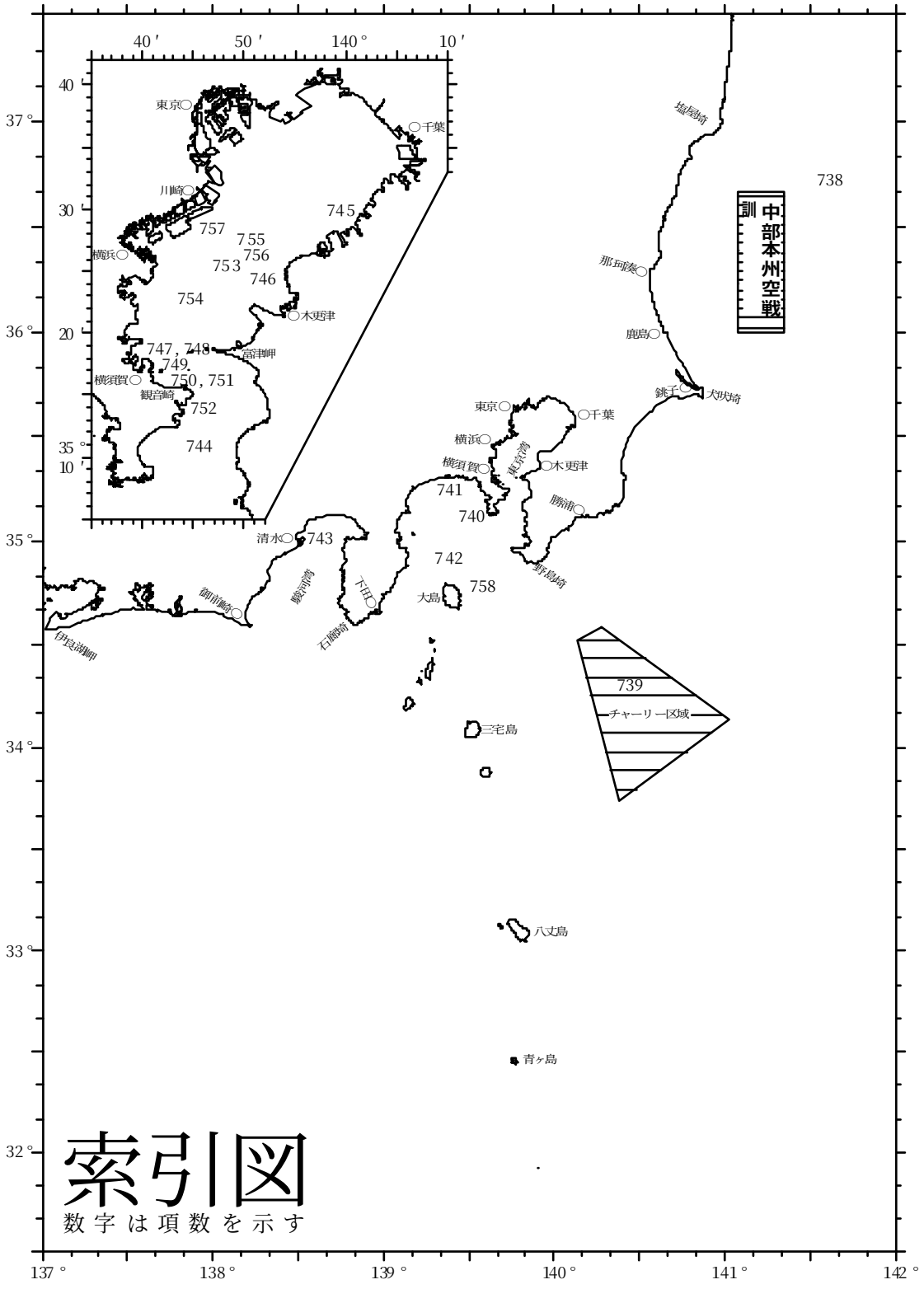
第三管区海上保安本部水路部監理課図誌係

〒231-8818　横浜市中区北仲通5-57　　ＴＥＬ　045-211-0771(内線314)

横浜第二合同庁舎20階　　ＦＡＸ　045-212-1597

E-Mail zushi@kan3.cue.jhd.go.jp

－－


索引図
数字は項数を示す
中部本州空戦訓練
738
739
チャーリー区域
740
741
742
743
744
745
746
747, 748
749
750, 751
752
753
754
755
756
757
758
東京
千葉
川崎
横浜
木更津
富津岬
横須賀
観音崎
清水
御前崎
下田
大島
三宅島
八丈島
青ヶ島
伊良湖岬
石廊崎
駿河湾
東京湾
塩屋崎
那珂湊
鹿島
銚子
犬吠埼
勝浦
野島崎
37°
36°
35°
34°
33°
32°
137°
138°
139°
140°
141°
142°
40′
50′
140°
10′

１２年７３８項　　本州東岸　－　大津岬付近至東南東方　　海底線埋設作業

大津岬付近から同岬東南東方にかけて、作業船「フーライ号」（5,662 トン）及び「あせあん丸」（1,380 トン）等により海底線の修理・埋設作業が実施されている。

期　間　　平成 12 年 8月 30 日まで　昼夜とも

区　域1　　下記 7地点を結ぶ線上付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	36-46.3N　140-44.8E（岸線上）	36-46.5N　140-44.6E（岸線上）
(2)	36-44.6N　140-50.2E	36-44.8N　140-50.0E
(3)	36-33.3N　141-14.4E	36-33.5N　141-14.2E
(4)	36-33.0N　141-26.3E	36-33.2N　141-26.1E
(5)	36-34.6N　141-36.2E	36-34.8N　141-36.0E
(6)	36-34.3N　141-39.0E	36-34.5N　141-38.8E
(7)	36-32.6N　141-41.7E	36-32.8N　141-41.5E

区　域2　　下記 7地点を結ぶ線上付近

(8)	36-44.6N　140-50.2E	36-44.8N　140-50.0E
(9)	36-30.6N　141-06.7E	36-30.8N　141-06.5E
(10)	36-30.3N　141-09.4E	36-30.5N　141-09.2E
(11)	36-31.7N　141-15.6E	36-31.9N　141-15.4E
(12)	36-31.7N　141-29.9E	36-31.9N　141-29.7E
(13)	36-33.2N　141-37.4E	36-33.4N　141-37.2E
(14)	36-31.7N　141-41.0E	36-31.9N　141-40.8E

海　図　　１０９７

出　所　　三本部警備救難部

１２年７３９項　　本州東岸　－　野島埼南東方　射撃訓練

チャーリー区域で、自衛艦 4 隻により対空及び水上射撃訓練が実施される。

期　間　　平成 12 年 9月 13 日～15 日（予備日 16 日）　0600～1800

区　域　　下記 4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS84]
(1)	34-35N　140-17E	34-35N　140-17E
(2)	34-08N　141-02E	34-08N　141-02E
(3)	33-44N　140-23E	33-44N　140-23E
(4)	34-31N　140-08E	34-31N　140-08E

備　考　　訓練実施中、実施艦には、国際信号旗「B」（夜間は紅灯）が掲揚される。

海　図　　６１Ａ

出　所　　防衛庁海上幕僚監部

１２年７４０項　　本州南岸　－　三崎港付近　観測機器設置

三崎港付近において、点滅式（4秒1閃）黄色灯付浮標（赤白旗付）に流向・流速計を設置して連続観測が実施されている。

期　間　　平成12年8月30日まで（予備日31日～9月10日）

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
位　置	35-07-47N　139-36-06E	35-07-59N　139-35-55E

海　図　　Ｗ１０６８

出　所　　横須賀海上保安部

１２年７４１項　　本州南岸　－　相模湾、大磯港東方　防災訓練

相模川河口において、自衛艦の上陸艇を使用して、第21回七都県市合同防災訓練が実施される。

期　間　　平成12年8月31日　1200～1600

　　平成12年9月 1日　0900～1400

区　域　　下記2地点間付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	35-18.0N　139-22.2E	35-18.2N　139-22.0E
(2)	35-19.4N　139-22.2E	35-19.6N　139-22.0E

海　図　　１０７８

出　所　　神奈川県

１２年７４２項　　本州南岸　－　駿河湾　海洋調査

測量船「拓洋」により、観測機器を吊り下げて採水及び採泥作業が実施される。

期　間　　平成12年9月6日、7日　0800～1800

位　置　　下記6地点

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-21.4N　138-30.1E	34-21.6N　138-29.9E
(2)	34-37.9N　138-33.9E	34-38.1N　138-33.7E
(3)	34-46.5N　138-37.4E	34-46.7N　138-37.2E
(4)	34-53.2N　138-37.2E	34-53.4N　138-37.0E
(5)	34-58.5N　138-38.9E	34-58.7N　138-38.7E
(6)	35-05.4N　138-43.6E	35-05.6N　138-43.4E

備　考　　測量船には、「白紅白」の燕尾旗が掲揚される。

海　図　　１０７５－Ｗ８０

出　所　　海上保安庁水路部

１２年７４３項　　本州南岸　－　清水港、第３区　航泊制限

袖師第2ふ頭南側及び興津第1ふ頭南側において、大規模地震災害対策訓練の実施に伴い、清水港長公示第１２－５号により一般船舶等の航行及び停泊が制限される。

期　間　　平成12年9月1日　0930～1100

区　域1　　下記3地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	35-01-40.8N　138-30-20.0E（岸線角）	35-01-52.6N　138-30-08.8E（岸線角）
(2)	35-01-21.3N　138-30-20.0E	35-01-33.1N　138-30-08.8E
(3)	35-01-21.3N　138-30-06.8E（岸線上）	35-01-33.1N　138-29-55.6E（岸線上）

区　域2　　下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(4)　35-01-42.0N　138-31-23.6E（防波堤上）　35-01-53.8N　138-31-12.4E（防波堤上）

(5)　35-01-42.0N　138-31-08.1E　35-01-53.8N　138-30-56.9E

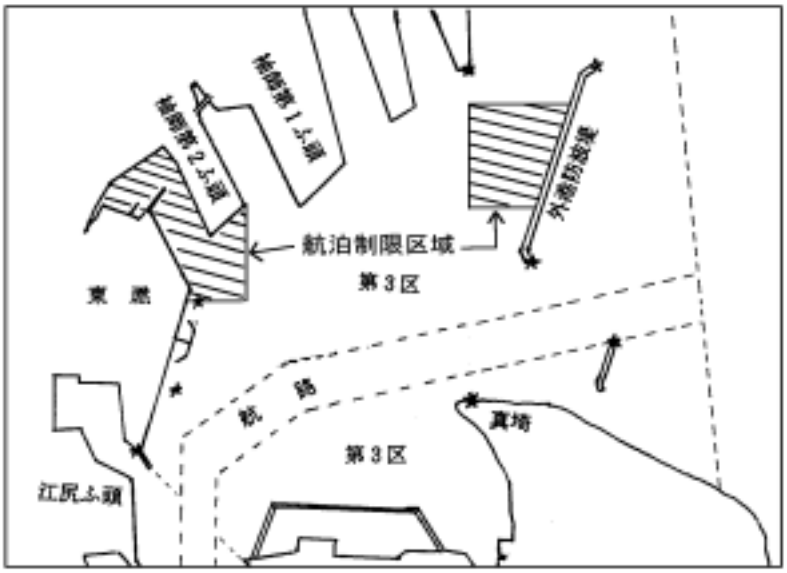
(6)　35-02-00.0N　138-31-08.1E　35-02-11.8N　138-30-56.9E

(7)　35-02-00.0N　138-31-30.6E（防波堤上）　35-02-11.8N　138-31-19.4E（防波堤上）

備　考　　訓練実施中、巡視艇が警戒にあたるので、同船艇から指示があった場合はこれに従うこと。

海　図　　８９

出　所　　清水港長



１２年７４４項　　東京湾　－　浦賀水道　潜水作業

浦賀水道航路第１号灯浮標付近において、潜水士により同灯浮標に付設の水温・塩分計の交換作業が実施される。

期　間　　平成12年8月28日（予備日29日～9月8日）　0900～1500

[日本測地系]　[世界測地系 WGS-84]

区　域　　35-12.5N　139-46.2E付近　35-12.7N　139-46.0E付近

備　考　　警戒船１隻が配備される。

海　図　　１０８１－Ｗ１０８１

出　所　　三本部警備救難部

１２年７４５項　　東京湾　－　千葉港、千葉区第4区　シーバース灯消灯

千葉港コスモ石油シーバース灯（2260）は、副灯を設置しているドルフィンの歩廊取替工事に伴い、副灯２基が消灯し、同位置に点滅式白灯（4秒１閃）が各設置される。

期　間　　平成12年9月6日～30日

[日本測地系]　[世界測地系 WGS-84]

位　置　　(1)　35-32.1N　140-03.5E概位　35-32.3N　140-03.3E概位

(2)　35-32.2N　140-03.7E概位　35-32.4N　140-03.5E概位

海　図　　Ｗ１０８６

出　所　　千葉海上保安部

１２年７４６項　　東京湾　－　千葉港千葉区至富津岬南東方　漁具設置

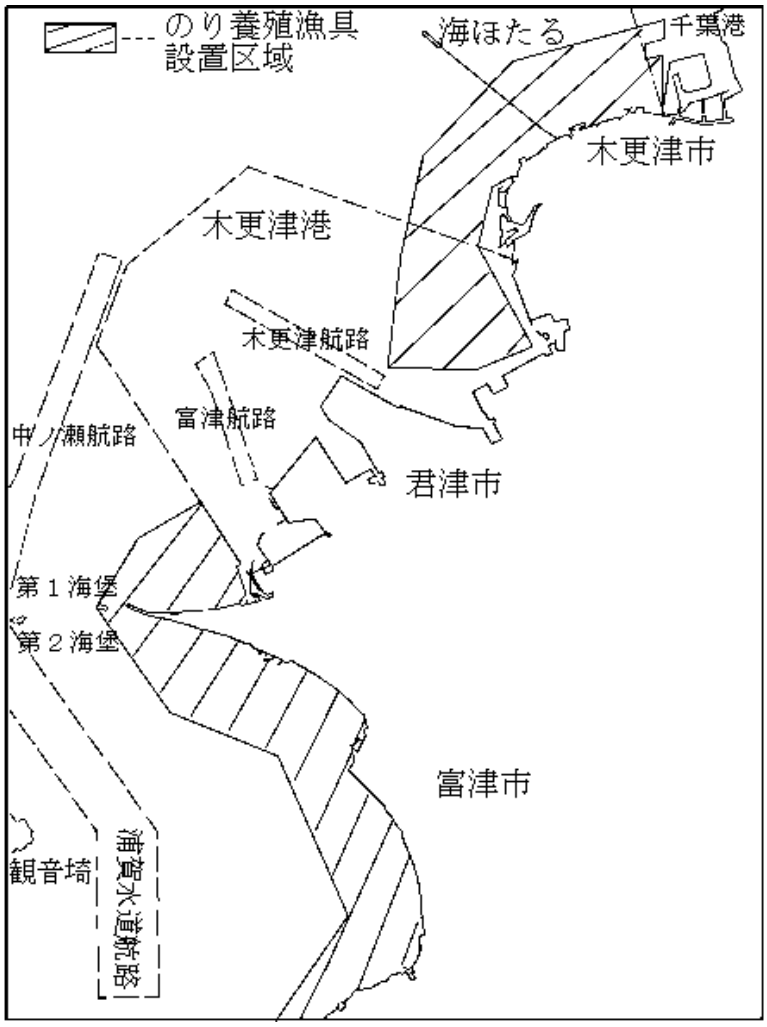
のり養殖漁具（のりひび及びベタ流し用筏）が設置されている。

期　間　　平成13年5月20日まで

区　域　　付図に示す区域

海　図　　１０６２－W１０６２－６１２０-7

出　所　　千葉港長、木更津港長及び木更津海上保安署



１２年７４７項　　東京湾　－　横須賀港、第1区　ボーリング調査等

海上自衛隊横須賀地方総監部前面海域において、潜水士により潜水探査作業が実施され、その後ボーリング櫓を設置し土質調査が実施される。

期　間　　(1)潜　水　探　査　平成12年8月31日～9月2日　日出～日没

(2)ボーリング調査　平成12年9月 3日～20日　　昼夜とも

[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]

区　域　　35-17.0N　139-39.5E付近　　35-17.2N　139-39.3E付近

備　考　　ボーリング櫓の四隅には、点滅式（4秒1閃）黄色灯が設置される。

海　図　　Ｗ１０８３

出　所　　横須賀港長

１２年７４８項　　東京湾　－　横須賀港、第２区　水路測量

海上自衛隊第２術科学校前面泊地において、作業船により水深測量が実施される。

期　間　　平成12年8月31日～9月8日　日出～日没

[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]

区　域　　35-17-32N　139-38-15E付近　　35-17-44N　139-38-03E付近

海　図　　Ｗ１０８３

出　所　　横須賀港長

１２年７４９項　　東京湾　－　横須賀港、第２区　ボーリング調査等

新井堀割水路南口において、作業船により水深測量及び潜水士により潜水探査作業が実施され、その後ボーリング櫓を設置し土質調査が実施される。

期　間　　(1)水　深　測　量　平成12年8月27日～31日　日出～日没

(2)潜　水　探　査　平成12年9月 1日～ 3日　日出～日没

(3)ボーリング調査　平成12年9月 4日～20日　昼夜とも

[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]

区　域　　35-17.4N　139-39.1E付近　　35-17.6N　139-38.9E付近

備　考　　ボーリング櫓には、点滅式（4秒1閃）黄色灯１基が設置される。

海　図　　Ｗ１０８３

出　所　　横須賀港長

１２年７５０項　　東京湾　－　横須賀港、第２区　観測機器設置等

日産自動車南側海域において、点滅式（4秒１閃）黄色灯付浮標（紅白旗付）に流向・流速計を設置して連続観測が実施される。

期　間　　平成12年9月5日～21日（予備日22日～28日）

位　置　　下記2地点

[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]

(1)　35-18-30.7N　139-38-54.8E　　35-18-42.5N　139-38-43.2E

(2)　35-18-27.0N　139-38-57.6E　　35-18-38.8N　139-38-46.0E

備　考　　上記作業に併せ、潜水士及び刺し網等により生物調査、作業船により観測機器を吊り下げて採泥・採水等が実施される。

期　間　　平成12年9月7日～18日（予備日22日～28日）　日出～日没

区　域　　下記位置を中心とする半径310mの円及び陸岸により囲まれる区域

35-18-25.9N　139-38-58.0E　　35-18-37.7N　139-38-46.4E

海　図　　Ｗ１０８３

出　所　　横須賀港長

１２年７５１項　　東京湾　－　横須賀港、第３区　潜水訓練

海洋科学技術センター前面において、潜水訓練が実施される。

期　間　　平成12年9月11日～15日　0800～日没

[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]

区　域　　35-18.9N　139-39.2E付近　　35-19.1N　139-39.0E付近

海　図　　Ｗ１０８３

出　所　　横須賀港長

１２年７５２項　　東京湾　－　横須賀港、第７区　潜水作業

久里浜湾において、潜水士により灯付浮標のチェーン交換作業が実施される。

期　間　　平成 12 年 8月 28 日～9月 11 日のうち 4日間　日出～日没

位　置　　下記 4地点付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	35-13-16N　139-43-15E	35-13-28N　139-43-03E
(2)	35-13-17N　139-43-24E	35-13-29N　139-43-12E
(3)	35-13-13N　139-43-29E	35-13-25N　139-43-17E
(4)	35-13-03N　139-43-25E	35-13-15N　139-43-13E

海　図　　Ｗ９１

出　所　　横須賀港長

１２年７５３項　　東京湾　－　　環境調査

清掃船「第二清海」及び「第二蒼海」により、観測機器を吊り下げて水質調査が実施される。

期　間　　平成 12 年 9月 12 日（予備日 13 日、14 日）　0900～1600

位　置　　下記 5地点

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	35-31-00N　139-54-00E	35-31-12N　139-53-48E
(2)	35-26-00N　139-49-00E	35-26-12N　139-48-48E
(3)	35-21-00N　139-46-00E	35-21-12N　139-45-48E
(4)	35-16-00N　139-49-00E	35-16-12N　139-48-48E
(5)	35-17-30N　139-43-43E	35-17-42N　139-43-31E

海　図　　９０－Ｗ９０

出　所　　三本部警備救難部

１２年７５４項　　東京湾　－　　環境調査

調査船「第六柴正丸」及び「第二清丸」により、観測機器を吊り下げて採泥作業等が実施される。

期　間　　平成 12 年 8月 24 日（予備日 29 日～31 日）　0800～1700

位　置　　下記 5地点

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	35-25-04N　139-44-56E	35-25-16N　139-44-44E
(2)	35-20-50N　139-43-30E	35-21-02N　139-43-18E
(3)	35-16-56N　139-45-40E	35-17-08N　139-45-28E
(4)	35-13-28N　139-46-00E	35-13-40N　139-45-48E
(5)	35-08-10N　139-45-40E	35-08-22N　139-45-28E

海　図　　１０６２－Ｗ１０６２

出　所　　三本部警備救難部

１２年７５５項　　東京湾　－　東京湾中部　潜水作業

東京湾アクアライン海ほたる北西側において、潜水士によりロープ式緩衝工の調査作業が実施される。

期　間　　平成12年8月28日～31日（予備日9月1日～8日）　日出～日没

区　域　　下記(1),(2)の2地点間及び下記(3),(4)の2地点間

[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]

(1)東京湾アクアライン海ほたるA灯標

35-27.7N　139-52.5E概位　　35-27.9N　139-52.3E概位

(2)東京湾アクアライン海ほたるB灯標

35-27.8N　139-52.4E概位　　35-28.0N　139-52.2E概位

(3)東京湾アクアライン海ほたるC灯標

35-27.8N　139-52.5E概位　　35-28.0N　139-52.3E概位

(4)東京湾アクアライン海ほたるD灯標

35-27.8N　139-52.6E概位　　35-28.0N　139-52.4E概位

海　図　　１０６２－Ｗ１０６２

出　所　　三本部警備救難部

１２年７５６項　　東京湾　－　東京湾中部　環境調査

海ほたる周辺海域において、作業船により観測機器を吊り下げ又は曳航して水質調査が実施される。

期　間　　平成12年8月30日（予備日31日～9月8日）　日出～日没

位　置1　　下記3地点

[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]

(1)　35-26-00N　139-50-36E　　35-26-12N　139-50-24E

(2)　35-25-50N　139-51-14E　　35-26-02N　139-51-02E

(3)　35-25-39N　139-51-51E　　35-25-51N　139-51-39E

位　置2　　下記3地点を結ぶ線上

(4)　35-26-08N　139-52-39E　　35-26-20N　139-52-27E

(5)　35-27-15N　139-53-14E　　35-27-27N　139-53-02E

(6)　35-28-15N　139-56-04E　　35-28-27N　139-55-52E

海　図　　１０６２－Ｗ１０６２

出　所　　三本部警備救難部

１２年７５７項　　京浜港　－　川崎区第１区　海底ガス管調査

東電ふ頭と東扇島岸壁25バース付近の間で、作業船により観測機器を曳航して、海底ガス導管漏洩点検及び海底地形調査が実施される。

期　間　　平成12年9月10日（予備日17日、23日）　0800～1700

区　域　　下記2地点を結ぶ線上（海図図載のガス管上）、幅約210m

[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]

(1)　35-30-27N　139-45-55E　　35-30-39N　139-45-43E

(2)　35-30-09N　139-45-56E　　35-30-21N　139-45-44E

海　図　　６７－Ｗ６７

出　所　　京浜港長

１２年７５８項　　南方諸島　－　大島東方　射撃訓練

自衛艦2隻による、水上射撃訓練が実施される。

期　間　　平成12年9月12日（予備日13日）0800～1700

区　域　　下記位置を中心とする半径5海里の円内

[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]

34-44N　139-39E　　34-44N　139-39E

備　考　　訓練実施中、実施艦には、国際信号旗「B」が掲揚される。

海　図　　５１

出　所　　防衛庁海上幕僚監部

三管区水路通報のファックス情報サービス

操作方法　１　ＦＡＸから０４５－２１２－１５９７に電話します。

「こちらは情報BOXサービスです。取り出したいBOX番号を

PBトーンで指示してください。」が聞こえます。

２　トーン信号ボタンを押します。（プッシュ回線の場合は不要）

３　次のように入力します。

[＊] [5] [7]　[＃] [0] [1] [＃] [＃]

「ＦＡＸを送信します。スタートボタンを押して受話器を

置いてください。」が聞こえます。

４　スタートボタンを押し、ＦＡＸを受信状態にします。

〈最新号の三管区水路通報〉が受信されます。

※情報の更新は毎週水曜日

※機種により操作方法が異なりますので取扱説明書をお読みください

インターネットアドレス　http://www.jhd.go.jp/cue/TUHO/nmj.html